

市議会だより

か・い・な・ん



土鈴づくり 歴史民俗資料館



No. **50**
2017.8.1

6月定例会

一般質問	2
議案の審議結果	9
平成 29 年度補正予算	10
可決した主な議案	13
特別委員会レポート	14
政務活動費収支報告	16
先進地視察報告	18
5月臨時会	15

一般質問

6月定例会では、6月13日、14日、15日の3日間にわたり、
11人の議員が一般質問を行いました。



ここが
聞きたい!!
11人が市政を問う

1 東方 貴子（3ページ）
◎公共施設耐震診断の公表を

2 森下 貴史（3ページ）
◎災害対策について
・空き家対策について
・鳥獣被害対策について

3 黒木 良夫（4ページ）
◎公用車の運転管理について
・介護サービス利用者及び家族からの暴言・暴力の対応について

4 川端 進（4ページ）
◎地震津波対策と方針について
・国の構想にどう対応するのか
・二代表制における二元の確立について

5 中家 悦生（5ページ）
・地域おこし協力隊の取り組みについて
◎地名のルーツである「棕の木」の保護・保存について
・貴志川に堆積している土砂や葦のしゅんせつについて
・国道424号木津バイパスの路肩が土のままの区間について

6 宮本 憲治（5ページ）
◎介護保険料について

7 橋爪 美恵子（6ページ）
・子どもの歯の健康について
◎（仮称）市民交流施設に市民の力を
・下津町地域での振興は

8 栗本 量生（6ページ）
・防災計画について
◎職員体制について

9 河野 敬二（7ページ）
・学童保育について
◎高額な国民健康保険税について
・生活困窮な市民への「生活再建支援」を

10 岡 義明（7ページ）
・統合型リゾート施設（IR）誘致について
◎海南市の公共交通について

11 上田 弘志（8ページ）
◎子どもの貧困対策について
・日中両国平和の塔について

※◎の質問の概要を掲載しています。



東方 貴子 議員

学校施設や避難所の耐震診断結果の公表をしてはどうか

●耐震の指数について、市のホームページで公表する

問 冷水地区における唯一の高台の公共施設の冷水分校は築53年で、その耐震性を不安視する住民の声に、当局は常に耐震ありと答えてきたが、14年前の耐震診断結果の報告書を取り寄せたところ、「精密調査する必要がある」との結果になっていた。その後、精密調査は行ったか。

答 実施していない。

問 公共施設総合管理計画には、冷水分校は避難所指定の記載とともに、耐震ありとなっている。また、別の調査でも改修工事不要との記載になっている。精密調査が必要との指摘にも関わらず、市の総合管理計画に耐震ありとなっているのはどういうことか。

答 診断の結果報告書の内容の確認精査することなく、耐震がある建物であると代々引き継がれてきた。適切な判断ではなかった。

問 今回の事案は市民からの信用や信頼を裏切るものであり、強い憤りを感じるが、再発防止に向けてどのような取り組みをするのか。

答 教育委員会内での情報共有・正確な事務の引き継ぎを徹底させたい。

問 情報共有は教育委員会内だけでいいのか。耐震診断結果の公表を提案する。

答 学校施設や避難所の耐震指数をホームページで公表する。

問 学校施設や避難所の耐震指数をホームページで公表する。



休校中の冷水分校

段ボール製簡易ベッドの備蓄を

●避難所の設備や大きさを考慮し、備蓄を進めたい

森下 貴史 議員



問 大規模災害時には、避難所で長期にわたり避難所生活を送ることになる。足腰の弱った高齢者は、筋力が低下して寝たきりになりかねない。そのような時、段ボール製簡易ベッドが、高齢者の自立度の改善に効果があるという報告もあり、また何よりも安眠できるようにになったと利用者から好評だったということである。市として、段ボールメーカーと支援協定を結んでいるのか。

答 段ボール製品を扱うレンゴー株式会社と物資提供の協定を結んでいる。

問 広域にわたる大規模災害時、段ボール製簡易ベッドは、災害発生から何日後に避難所に供給されるのか。

答 被災後すぐの供給は交通網の状況によつては難しいが、緊急輸送道路の啓開が完了する3日目には供給いただけると考えている。

問 昨年6月定例会での一般質問時、福祉避難所の絶対数を補うために避難所に福祉スペースを設置・運営して対応する旨の答弁があった。福祉スペースに避難された要配慮者に段ボール製簡易ベッドを迅速に提供するため、市としてもある一定数は備蓄する必要があると思うがどうか。

答 要配慮者には、早急に提供できるのが望ましいが、備蓄については、避難所の設備や大きさなどを勘案し、進めたい。



公用車にドライブレコーダー設置を

●機会を捉え検討する

黒木 良夫 議員



問 市役所新人職員への自動車運転の教育はどのようにしているのか。

答 安全運転に関する研修は行っていないが、今後、採用時の研修の中で安全運転研修を実施するとともに、各所属においても先輩職員が新規採用職員を個別指導するなど安全運転の確保に努めていく。

問 新人以外の職員に対する自動車安全運転教育研修は実施しているか。また、安全運転管理者の研修は行っているのか。

答 安全運転に関しての心構えというのは大切なことであると認識している。日々の安全運転の徹底についての教育指導に加え、安全運転に関する研修等についても、今後検討していきたい。安全運転管理者については県公安委員会の講習会

を受講している。

問 公用車にドライブレコーダーを設置してはどうか。

答 ドライブレコーダーは安全運転意識の向上、事故発生時の状況確認、事故原因の特定、過失割合、また防犯効果等に有効であり、万が一犯罪が発生した場合には捜査の中で犯人特定に結びついたというニュースも報道され、複合的に利用できるものと認識している。新車購入時などの機会を捉えドライブレコーダーの設置を進めるなど、検討していく。



一般質問



川端 進 議員

災害時に備え、井引地区の水資源を活用しては

●生活用水への利用などを検討する

問 市内名高の井引地区（海南駅東側）では湧き水が大量に湧き出す。大震災に備えて、この水資源を活用してはどうか。

答 災害時の生活用水への利用など、費用も含め検討したい。東日本大震災ではため池の決壊で8人が死亡した。これまでの制度では農家の3分の2の同意がなければため池の耐震化工事に着手できず、これが足かせになっていた。今国会でこれが改正されたが、対応する市の考えはどうか。

答 農業者の費用負担や同意を求めずに事業実施できる法改正が、5月26日に公布された。事業申請手続きが簡素化されることにより、本市におけるため池の耐震化のさらなる事業進捗が図られることを期待している。

問 これを放置して震災で犠牲が出れば、市長の責任となるが、それでもいいのか。

答 全ての断層帯には注意して対応していきたい。

問 インターネットによると星林高校教諭が「藤白から紀美野町動木にかけて活断層がある」と指摘しているが、市はこれにどう対応するのか。

答 文部科学省の地震調査研究推進本部もこれを把握している





中家 悦生 議員

地名のルーツ「棕の木」を 保護・保存すべきでは

● 歴史的背景などを再調査のうえ検討したい

問 平成21年6月定例会でも棕木地区の棕の木の保護についての一般質問があったが、その後開かれた文化財保護審議会ではどのような協議が行われ、どのような結論が出されたのか。

答 植物学専門の先生に現地を確認していただき、平成21年7月に開かれた審議会では、「特別古いわけでも大きいわけでもないが地名の由来など地域の歴史を考える上では市指定の価値はある」「日常的に枝の伐採等が行われており、文化

財に指定した場合、日常管理に課題がある」「紀伊続風土記には、昔、棕の木の大樹があったため棕木という地名になったと書かれているが、その大樹そのものではないと考えられる」などの意見が出され、その場での判断は見送られた。

問 この大樹を市の文化財として保護・保存すべきではないか。

答 改めて、歴史的な背景などについて文献等の調査を行うとともに所有者の意向も聞き、改めて文化財指定の可能性について早

急に検討したい。

問 その前に棕の木の保護に対する地元の方々の意見集約も必要ではないか。

答 前回の審議会での課題について改めて整理、調査し、所有者の意向を確認する中で、併せて地元自治会の意見も伺いたい。



棕の木

介護保険料の値下げ、または値上げの抑制を求める

● 国の動向を見据えながら、できる限り取り組みたい

宮本 憲治 議員



問 本市の介護保険料の基準額は、平成23年度に年間5万4800円であったものが、平成24年度には6万8千円に値上げされ、平成27年度には8万円でさらに大幅に引き上げられた。

本市の介護保険料が、県下他市に比べて高額であることを明らかにし、保険料の値上げ抑制、引き下げに取り組みことを促す。

答 本市の介護保険料は、県下9市中で最も高額なのではないのか。

問 県下9市で最高額となっている。

答 要介護（要支援）認定者が、本市では県下他市と比べて多いのか。

答 本市の要介護認定率は22・4%で、県下9市のうち4番目であり、県下他市との比較では高いわけではない。

問 何が原因で、介護保険料が最も高額となっているのか。

答 給付費の実績が、約2・3億円伸びていたため同様の伸びを見込んだことや新たな地域密着型サービス事業所を整備することとし、利用料の増を見込んだためである。また、県から借り入れた財政安定化基金を償還する必要があったためである。

問 介護保険料の値下げまたは値上げの抑制を求めるが、市長の考えを問う。

答 国の動向を見据えながら、できる限り市民の負担にならないように取り組みたい。



伊丹市立図書館「ことば蔵」のような取り組みを行って

●「ことば蔵」の取り組みに近づけるよう、事業を進めていきたい

橋爪 美恵子 議員



問

庁舎跡地整備特別委員会で5月に視察を行った伊丹市立図書館「ことば蔵」では、市民誰でも参加できる月1回の運営会議によ

って、年間200回以上のイベントを企画・実施するなどの市民の声と力を生かす取り組みにより2016年ラブラリーオブザイヤーの大賞を受賞している。本市の（仮称）市民交流施設の基本計画策定に当たり意見聴取はどう行ったか。「ことば蔵」の運営会議のように、市民とともに進める取り組みを行っているかどうか。

答

基本計画策定では公募された市民によるワークショップのほか、図書館利用者、文化団体関係者、子育て世代をはじめとする方々の意見聴取や市政懇談会でも説明を行った。「ことば蔵」の取



伊丹市立図書館「ことば蔵」

問

昨年のワークショップでは本当に熱心に意見を出し合っており、本市でも市民参加の取り組みが十分に行えると考えている。取り組みの時期についてはどう考えているか。

答

今年度から設計業務に取り掛かる予定であるので、その中で市民交流施設の整備に関心、興味を持ってもらえる取り組みにより、多くの方々から意見をいただきながら進めていきたい。

一般質問

問

昨今、正規職員が非常に少なくなり、臨時職員が増えている。本市は人員削減という観点から見ると、全く進歩していない。正規職員と臨時職員を合わせた全体の職員数で考えるべきである。



栗本 量生 議員

臨時職員を人件費から見ると、働き盛りの20代から40代までの若者が年収200万円以下の給料で働いている。このまちには働く所がないと言われていて、1番注目を浴びているのが市役所である。知恵を絞って海南地域の企業の範となる職員

定員管理は正規職員と臨時職員を合わせた職員数で考えるべきでは

●適正な職員数を見極めたい

管理をすべきではないか。また、各部署の事務処理マニュアルはできているのか。

さらに、職員数は公表しているのか。

答

職員数を適正化するために計画的な削減を行ってきたが、一定限界に近づいていると感じており、今後、類似団体等も参考に

して本市の適正な職員数を見極めたい。正職員が担うべき業務を区分けし、より明確な必要人員を把握するように努め、非常勤職員数の適正化にも取り組む。全庁にわたる体系的

なマニュアルの必要性は認識しているが、現時点では作成に至っていない。

臨時職員数の公表については、県内各地の公表状況を確認し、本年度の公表から臨時職員の人数についても公表に向けて検討したい。





河野 敬二 議員

国民健康保険税の1人 1万円の値下げを

● 税率の見直しは、慎重に検討する

問 市民の皆さんから「国民健康保険税は高くて払うの大変や」とよく聞く。

例えば、40歳代の夫婦・子ども2人の方の最低生活費（※これより収入が少ない場合は生活保護受給の対象）は、月額22万6150円である。

答 この方の国民健康保険税は年間22万9千円にもなる。1ヶ月分の収入以上かかってしまう。国保会計には、減額の制度があるが、その実態について質問する。全世帯数が8733世帯で、そのうち7割軽減の世帯が2987世帯、5割軽減の世帯が1474世帯、2割軽減の世帯が1630世帯である。

問 平成28年度の会計は、黒字会計であったそうだが、黒字額は、

答 決算剰余金見込み額は4億1200万円、現時点での国等への返還見込み額を差し引きすると約3億円の黒字となる見込みである。

問 国保加入者1人1万円の値下げをすれば、総額でどのくらいの財源が必要か。



答 約1億6300万円が必要になる。1億6300万円を使って、1人当たり1万円の値下げを行うよう市長に求める。

問 平成30年度から国民健康保険の都道府県単位化が行われるなどの制度見直しもあり、税率の見直しは慎重に検討する。

デマンド型乗り合いタクシーの運行を

● コミュニティバスの利用状況を見て検討したい

岡 義明 議員



問 コミュニティバスの運行日について、下津町発着の全ての路線は、週6日運行されているが、旧海南市の場合では、K・P線は月曜日から金曜日までの週5日運行で、亀川線、扱沢線、七山線、東畑線は、週3日だけの運行となっている。さらに、野上新線は、週1日だけである。これでは、交通弱者といわれる方々の暮らしを支える施策になっていない。

答 本市では、大十バスが毎日運行しており、それに補充する形でコミュニティバスを運行している。今後利用者の意見や利用状況からバスの運行日について検討していきたい。

問 デマンド型乗り合いタクシーの運行を提案する。

答 今すぐにデマンド型交通システムの導入は考えていないが、コミュニティバスの利用状況や路線周辺の皆様の意見を伺い、検討したい。

問 高齢者などが社会参画できるような公共交通施策により多くの予算を付けるよう求める。

答 地域の方や自治会の意見を聞く中で、提案のあったデマンド型乗り合いタクシーの導入やコミュニティバスの運行便数や運行ルートなど効果を上げる方法を検討し、有効的に公共交通を確保していきたい。



子どもの貧困対策の取り組みが必要でないか

●その必要があると認識している

上田 弘志 議員



問

人口が減少し始めている我が国において、子どもの数を増やすことや子育てしやすい環境をつくることも大切なことである。それとともに、幸せな子どもの数を増やす子どもの貧困対策に取り組むことが必要でないか。

答

貧困の世代間連鎖を断ち切り、市民一人一人が将来に希望を持って生きていける社会の実現が急務となっている。本市としても子どもの貧困対策の推進に努める必要があると認識している。

問

子どもの貧困実態調査のため「地域子供の未来応援交付金（※）」の活用を検討したか。

答

具体的な検討は行っていない。今後実施が見込まれる県による実態調査に際し、市としても可能な限り

連携協議等の機会の確保に努め、必要な対応を検討したい。

問

市政の重点課題として、子どもの貧困対策推進計画を策定すべきでないか。

答

今般の県計画策定を受けて、今後、他市の状況等を踏まえる中で検討したい。

※地域子供の未来応援交付金…自治体で子どもの貧困調査や分析、支援ニーズに応える資源量の把握、支援体制の整備計画策定に取り組み、地域ネットワークの形成支援を進めるための国の財政的支援。



市議会ホームページ

ホームページでは、市議会の日程、政務活動費の収支報告など議会の情報を掲載しています。また、市議会の会議録も閲覧できます。

市議会だよりへのご意見をお聞かせください

議会広報委員会では、よりよい紙面づくりに努めています。よりよい紙面とするため、議会だよりに関するご意見等お寄せください。

海南市議会事務局

〒642-8501 海南市日方1525番地6
TEL 073-483-8700
FAX 073-483-8703
Eメール gikaij@city.kainan.lg.jp
ホームページ
<http://www.city.kainan.lg.jp/shigikai/>

議会を傍聴しませんか

市議会の定例会は年4回開会されます。

市議会では、市民の皆さんの生活に密着したさまざまな問題が審議されています。市政を知る機会にもなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回の9月定例会は9月7日（木）に開会する予定です。日程は変更することがありますので、傍聴を希望される場合は、お手数ですが日時をお問い合わせください。

傍聴席入口に傍聴者目宝箱を設置していますので、傍聴の際のご意見・ご感想をお寄せ下さい。



6月定例会

平成29年度海南市議会6月定例会は、6月8日から6月29日までの22日間の会期で開かれました。この議会には、市長から条例の制定・改正や補正予算、人事案件など議案24件が提出され、それぞれ可決、同意、承認しました。

また、任期満了となる海南市選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。

議案の審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第7号	専決処分事項の報告(平成29年度海南市同和対策住宅資金貸付事業特別会計補正予算(第1号))	全会一致で承認
議案第29号	海南市総合計画条例	全会一致で可決
議案第30号	海南市図書館条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
議案第31号	平成29年度海南市一般会計補正予算(第1号)	賛成多数で可決
議案第32号	平成29年度海南市水道事業会計補正予算(第1号)	全会一致で可決
議案第33号	財産の取得	全会一致で可決
議案第34号	財産の取得	全会一致で可決
議案第35号	市道路線の認定	全会一致で可決
議案第36号	市道路線の認定	全会一致で可決
議案第37号~50号	海南市農業委員会委員任命の同意	全会一致で同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦	全会一致で同意

賛否の分かれた議案の表決結果

会派・議員名 議案番号等	市政クラブ			日本共産党 海南市議会議員団				公明党			新志 クラブ		市民クラブ								無所 属	無所 属	結 果	
	磯 崎 誠 治	栗 本 量 生	宮 本 憲 治	河 野 敬 二	岡 義 明	上 田 弘 志	橋 爪 美 恵 子	中 家 悦 生	黒 木 良 夫	森 下 貴 史	黒 原 章 至	川 口 政 夫	美 ノ 谷 徹	宮 本 勝 利	片 山 光 生	寺 脇 寛 治	榊 原 徳 昭	川 崎 一 樹	東 方 貴 子	米 原 耕 司	中 西 徹	川 端 進		
議案第 3 1 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

【○…賛成 ×…反対】※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

農業委員会委員に任命された方々

内芝 和哉氏	櫻根 進氏	柴本 義裕氏
種治 昭宏氏	田中 敬造氏	田幡 好章氏
次本 圭吾氏	辻内 敏宏氏	土井 國照氏
鳥松 利江氏	中道 望氏	藤坂 奉子氏
松村 重明氏	山本 信雄氏	

海南市選挙管理委員に当選された方々

◎選挙管理委員	○選挙管理委員補充員
仲垣内 寛氏	森下 馨氏
森下 修宏氏	藤原 憲治氏
朝井 郁子氏	東條 容子氏
向山 壽紀氏	谷所 渉氏



○議案第29号

【賛成】これまで条例の制定について何度も一般質問において喚起してきたが、条例化の必要性を理解できずに6年間も放置した挙句、今回の条例提案となったことは行政の怠慢である。ともあれ、前期4年間、後期4年間の基本計画というのは時流に乗った考え方であり、賛成である。
(川端 進議員)

【賛成】市の最上位計画である総合計画を策定するに当たり、議会の議決を経るものとしたことは評価できる。今後、市民参画を図る上で重要となる情報公開など十分な対応を求める。(橋爪美恵子議員)

○議案第31号

【反対】(仮称)市民交流施設の設計委託料等が計上されているが、(仮称)市民交流施設の整備の手順に問題があると感じており、建物が建設されてから指定管理の協定交渉をするのではなく、指定管理の協定交渉が成立してから建物の建設に進むべきであると考えているので、反対である。
(川端 進議員)

【賛成】店舗リフォーム工事補助制度の創設や就学援助費の拡充、浸水対策事業など、市民の要望や議員が一般質問等で提言してきた施策の実現のための補正予算となっており、賛成である。(上田弘志議員)

○議案第33号、第34号

【賛成】市内の登録業者が43者あるにもかかわらず2者のみの入札であったのは問題があると考え、反対するものではない。今後、地元業者の活性化も含め、施策を行っていただきたい。(橋爪美恵子議員)

平成29年度
補正予算

こんなことを議決しました

平成29年度に行われる事業の一部を紹介します

異学童保育室の定員が増えます

5,900万円

異地区での学童保育利用希望者の増加に伴い、新たに50人程度を定員とする学童保育室が建設されます。現在70人の定員ですが、施設完成後は120人程度の定員になります。平成30年4月1日開設予定です。

今回は異学童保育室の整備ですが、亀川学童保育室についても、並行して検討中です。



特定不妊治療費の助成

350万円

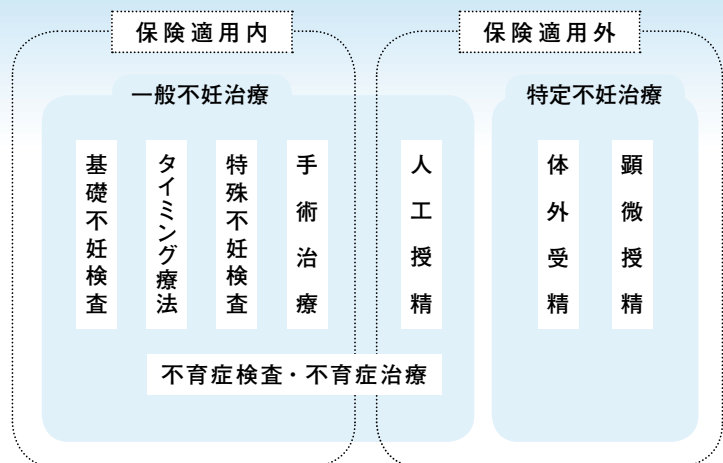
1回の治療費が高額である体外受精及び顕微授精による不妊治療（特定不妊治療）に要する経費が一部助成されます。これにより、自己負担額が7割から3割に軽減される見込みです。

■初回治療時の妻の年齢

- ◇40歳未満の場合
→ 43歳になるまで通算6回
- ◇40歳以上43歳未満の場合
→ 43歳になるまで通算3回

※所得による制限があります。

不妊治療の流れ



■県内指定医療機関（特定不妊治療）

医療法人新生活会 岩橋医院	和歌山市
日本赤十字和歌山医療センター	和歌山市
うつのみやレディースクリニック	和歌山市
医療法人久和会 奥村レディースクリニック	橋本市



亀池公園の公衆トイレ が改修されます

92万円

亀池公園の魅力向上のため、県の観光施設整備補助金を活用して公衆トイレの改修が行われ、現在くみ取り式のトイレ（小便器1基、便器2基）が簡易水洗化されます。



亀池公園

(仮称)市民交流施設 用の絵本購入

1,475万円

（仮称）市民交流施設内の図書館用の絵本1万1,000冊を購入します。今後5万冊をそろえ「絵本の開架冊数日本一の図書館」を目指します。



市役所庁舎を撤去

7,700万円

11月に市役所が南赤坂に移転した後、現在の市役所庁舎の撤去工事が行われます。

〔 予定総額 2億1,220万円 〕
〔 平成29年度分 7,700万円 〕



消防自動車2台購入

920万円

消防団の消防自動車の老朽化が激しいため、日方分団と内海分団の小型動力ポンプ積載車を新しく購入します。



小型動力ポンプ積載車

(仮称)市民交流施設 の設計開始

市役所庁舎移転後の跡地に建設される（仮称）市民交流施設の設計が始まります。

多言語案内看板を設置

180万円

多くの外国人が黒江地区に訪れているので、英語・中国語表示の観光案内看板、道案内用標識の整備が行われます。



看板設置予定のうわし館

就学援助制度が一部変更されます

小中学校で必要となる学用品や給食などの費用負担が経済的に困難なご家庭に、一定条件のもと費用の一部を援助する就学援助事業のうち、新入学児童・生徒に対する学用品費の援助額が増額され、支給時期が変更になります。



	対 象	現 行	変更後
援助額	小学1年生	20,470円	40,600円
	中学1年生	23,550円	47,400円
支給時期	小学1年生	6月	3月 (入学前)
	中学1年生		

(仮称)中央防災公園の整備を計画

大規模災害に備え、地域防災拠点としての役割や、応急仮設住宅等に対応できるスペースを事前に確保し、平常時は遊具のある芝生広場やパークゴルフなど子どもから高齢者まで多くの市民の皆さんに喜んでいただける公園を整備します。

(仮称)中央防災公園 計画地 造成イメージ



埋立て造成予定地

海南市総合計画条例が制定されました

議案第 29 号
海南市総合計画条例

総合計画とは、長期的なまちづくりを総合的・計画的に進めるための指針として定められる行政の最も基本的な計画で、将来、海南市をどのような「まち」にしていくのか、そのために、誰が、どんなことをしていくのかを、総合的・体系的にまとめたものです。

海南市総合計画は、今後 10 年間を見通した「基本構想」と、計画期間を 4 年とする「基本計画」の 2 つで構成する予定です。

なお、総合計画を策定、または大きな変更をしようとするときは、議会の議決が必要となります。

こんな質問がありました

問：総合計画を策定するに当たって、市民参画や情報公開の考えは。

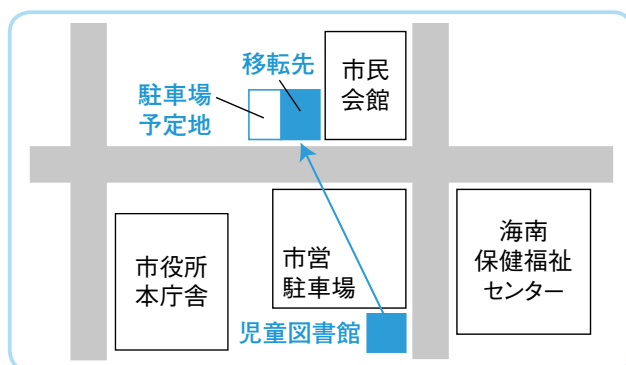
答：できるだけ情報公開を行い、市民の皆様の参画を得るべく努める。

児童図書館が移転します

議案第 30 号
海南市図書館条例の一部を改正する条例

（仮称）市民交流施設建設に先立ち、児童図書館の建物が撤去されることになり、市民会館西隣の梶本ビル（海南市日方 1271 番地 75）に移転します。

移転先の改修工事等が終了後、11 月頃に移転予定です。



こんな質問がありました

問：利用者の駐車場は確保できるのか。

答：建物西側に 7 台分程度の駐車場を無料で開放し、引き続き市営駐車場も無料で利用していただく。

問：移転先に子供用トイレは設置されるのか。

答：児童図書館なので子供用トイレは設置する。利用者の利便性を損なうことのないよう改修したい。

こんな契約を可決しました

議案第 33・34 号 財産の取得



特別委員会レポート

議会改革特別委員会

議会改革特別委員会では、「地方分権を進めるための議会基本条例、開かれた議会、活力ある議会運営、積極的な政策提言について」をテーマに、調査・研究を進めています。

4月18日、5月29日、7月7日に開催した委員会では、議会基本条例の制定に向けて、議会基本条例(素案)の「会派」、「議会図書室」、「政策提案及び政策提言」、「附属機関の設置」、「専門的知見の活用」、「議会事務局拡充」、「通年議会」、「予算の確保」、「議員の活動原則」、「自由討議」、「議員研修」、「議会広報の充実」、「賛否の公開」、「政務活動費」、「議員定数」、「議員報酬」、「政治倫理」について、協議しました。

所管事務調査

■総務委員会

6月28日に消防指令業務共同運用事業及び県消防学校負担金について調査を行い、平成27年4月から海南市、和歌山市、紀美野町及び那賀消防組合が共同で設置している和歌山広域消防指令センターと本年4月に移転・新設された和歌山県消防学校を現地調査しました。

○和歌山広域消防指令センター

4市1町、約55万人を管轄人口とする共同の消防指令センターで、効率的な人事配置及び費用節減はもとより、4消防本部を一元管理することで、適切な出動部隊の選定ができるなど迅速かつ集中的な相互応援体制を構築し、消防力の効果的運用ができる。本市からは消防職員3人が派遣され共同指令業務に従事している。



和歌山広域消防指令センターの視察

○和歌山県消防学校

本市の新人消防職員1人が、任務遂行に必要な知識、技術の習得と、体力、気力の錬成及び豊かな人間性を培い、地域住民の信頼に応えられる消防人となるため訓練に励んでいる。総工費48億5千万円(予定)の施設の特徴

は、ICTを活用した映像教育の充実と南海トラフ地震や水害・土砂災害に対応するための実践的訓練が行える自然災害対応訓練施設で、これは全国初の設置である。宿泊棟などは女性消防職員に配慮された施設となっている。



救助訓練棟の視察

■教育厚生委員会

6月19日に、介護予防・日常生活支援総合事業について調査を行いました。調査での委員の主な意見は次のとおりでした。

○有償ボランティアによる生活支援サービスがあるが、支援内容によっては隣近所や自治会などで賄える部分もある。本来の生活支援とは介護保険制度を利用して支援するのではなく、地域のコミュニティの中で支え合うべきである。

○有償ボランティアは、あくまでも介護予防ケアマネジメントが前提にあり、ケアプランのもとで利用しなければならない。誰もが無条件で利用できるものではない。

○高齢者の自立の助長や心身の健康維持などを図るために、さまざまなサークル活動が地域主導で立ち上がりつつあるが、ひいては、地域の助け合いや支え合いへ発展する事業展開ができればよい。

5月臨時会

平成29年海南市議会5月臨時会が、5月9日、1日間の会期で開かれました。
この臨時会には、市長から専決処分事項、人事案件など議案17件が提出され、それぞれ承認、同意しました。

副市長、教育長の再任に同意しました

副市長

伊藤明雄氏は、市議会の同意を得て、5月23日付けで、海南市副市長に就任しました。任期は4年間です。



教育長

西原孝幸氏は、市議会の同意を得て、5月20日付けで、海南市教育委員会教育長に就任しました。任期は3年間です。



ようこそ 海南市へ

～行政視察のため本市に来られました～

茨城県土浦市議会

5月17日に茨城県土浦市議会創政会の5名の議員が**新卒マッチング事業**について行政視察に来られ、産業振興課から説明を受けました。

市内出身の学生に対し、地域企業情報の発信や地域企業との出会いの場を作る方法などについて、熱心に質問されていました。



兵庫県豊岡市議会

7月18日に兵庫県豊岡市議会広報特別委員8名と職員1名が**市議会だよりの編集方法**について行政視察に来られました。

本市の議会広報委員と紙面作りにおける問題点や改善方法など議会だよりの編集について、活発な意見交換を行いました。



平成28年度 政務活動費収支報告

平成28年4月～平成29年3月

政務活動費は、議員の調査研究その他活動に役立てるために必要な経費の一部として支給されるものです。

交付方法は、交付申請を提出し、交付決定を受けた議員に対し、年度分を一括交付します。

(2万円×12カ月)

※支出残額がある場合は市に返還されます。

■使用について

政務活動費は、海南市議会政務活動費の交付に関する条例で定められている下記の経費に充てることができます。



支出項目の説明

調 査 研 究 費	議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究または調査委託に要する経費
研 修 費	議員が研修会を開催するために必要な経費または団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広 報 費	議員が行う活動または市政について住民に報告するために要する経費
広 聴 費	議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望もしくは意見の聴取または住民相談等の活動に要する経費
要 請・陳 情 活 動 費	議員が要請または陳情活動を行うために必要な経費
会 議 費	議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資 料 購 入 費	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
人 件 費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事 務 所 費	議員が行う活動に必要な事務所の設置または管理に要する経費

平成28年度政務活動費使途内訳

(単位：円)

氏 名	年 間 交付額	支 出								返還額
		調 査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資 料 作成費	資 料 購入費	事務所費	合計	
中西 徹	240,000		432,000						432,000	0
米原 耕司	240,000	40,200				28,333	116,200	13,552	198,285	41,715
東方 貴子	240,000	79,960		55,060		2,116	72,916		210,052	29,948
中家 悦生	240,000						199,966		199,966	40,034
森下 貴史	240,000						48,532		48,532	191,468
黒木 良夫	240,000						70,800		70,800	169,200
美ノ谷 徹	240,000	40,200				21,185	22,476	15,859	99,720	140,280
榊原 徳昭	240,000	40,200					51,649	60,285	152,134	87,866
川崎 一樹	240,000	40,200			15,063	38,206	138,345		231,814	8,186
宮本 勝利	240,000	51,800				6,494	55,836		114,130	125,870
上田 弘志	240,000	4,485	71,902	15,160			126,380	102,012	319,939	0
岡 義明	240,000	635	59,102	32,548	2,000		76,244	201,043	371,572	0
橋爪美恵子	240,000	635	172,802	30,906		4,964	77,022	102,012	388,341	0
河野 敬二	240,000	635	70,102	15,160	4,000		112,620	102,012	304,529	0
片山 光生	240,000	20,730				59,034	122,543	7,636	209,943	30,057
寺脇 寛治	240,000	40,200		36,400		1,987	74,571		153,158	86,842
川端 進	240,000			102,500			86,575		189,075	50,925
川口 政夫	240,000	47,090		60,788		28,762	48,068	56,186	240,894	0
黒原 章至	240,000	47,090	4,700		48,310	18,496	76,561		195,157	44,843
宮本 憲治	交付申請 なし									—
磯崎 誠治	240,000	47,090		65,988		22,641	116,722		252,441	0
栗本 量生	240,000					83,606	47,220	38,633	169,459	70,541

※要請・陳情活動費、会議費、人件費については、いずれの議員も支出がなかったため省略しています。

他市の先進事例を学び、市政に活かすため、各委員会が行政視察を行いました。

議会改革特別委員会

- 日 程 5月22日～23日
- 視察先 石川県加賀市(議会改革について)
福井県越前市(議会改革について)

越前市では「市民と議会との語る会」を実施し、提言された市民の意見を各常任委員会で検討し政策に反映させています。また、議会や行政に関心を持ってもらうために、「議会モニター制度」を設け、会議を傍聴してもらい、各種団体との意見交換にも役立たせています。若者世代のモニターを得ることへの対応として、インターネット放送などITを活用した取り組みも期待されています。

本市議会においても導入に向けて取り組みます。



加賀市

庁舎跡地整備特別委員会

- 日 程 5月23日～24日
- 視察先 兵庫県伊丹市(伊丹市立図書館ことば蔵について)
宮城県仙台市(せんだいメディアテークについて)

伊丹市では図書館において市民がいつでも気軽に事業に参画できる「交流フロア運営会議」を開催し、市民が中心となったイベントを行っています。仙台市では誰もが参加可能な対話型公開会議を中心に、市民力の醸成・主体的な社会参画が文化面から活性化されることを目指しています。

本市においても、図書館設置に関しては市民の具体的な意見を集め反映させるべきと感じました。

※7月7日に和歌山市へ「新市民図書館の基本設計について」行政視察に行きました。



せんだいメディアテーク

教育厚生委員会

- 日 程 7月10日～12日
- 視察先 東京都荒川区(生活習慣病の重症化予防の取り組みについて)
埼玉県三郷市(日本一の読書のまち推進事業について)
東京都北区(子育て応援団事業について)

北区は教育委員会にこども未来部を置き、教育と福祉を一体化して取り組むなど縦割り行政の欠点を補う体制で運営しています。本市でも子育て応援事業を実施していますが、教育委員会との連携がうまくいっていない部分も見受けられ、(仮称)西部こども園開設を控え、教育委員会と子育て推進課の連携が最重要課題だと思います。

また、北区で作成している子育てガイドブックは、子育て世帯だけでなく行政の担当課以外の職員にも非常に役に立つと感じました。



三郷市立前谷小学校



先進地視察報告

議会広報委員会

- 日程 5月11日～12日
- 視察先 大阪府東大阪市(映像配信について)
兵庫県淡路市(議会だよりの編集、映像配信について)

東大阪市は議会の本会議と委員会をインターネットで生中継しています。また本庁舎内でも本会議と委員会を生中継しています。さらにケーブルテレビで代表・個人質問を編集したものを放送しています。

11月に移転する本市役所の新庁舎はインターネット中継及び庁舎内でのテレビ放映ができるように整備していますので、今後映像配信について協議をして、開かれた議会に向けて取り組んでいきたいと思います。



淡路市

総務委員会

- 日程 5月15日～17日
- 視察先 東京都板橋区(公共施設等総合管理計画の個別計画について)
埼玉県越谷市(公契約条例について)
滋賀県東近江市(地域公共交通-ちよこっとバス・ちよこっとタクシーについて)

子供たちの将来に負の遺産を残さないために、公共施設の更新・統廃合・長寿命化の方針や、これからのまちづくりの計画を市民に十分説明し、周知する必要があります。板橋区では、近隣市町村との連携や協議など、広域的な考え方も取り入れています。

本市においても、公共施設等総合管理計画は策定されているが、今後、それぞれの施設ごとの個別施設計画の策定に当たり、将来のコスト予測や資産を一体的に管理計画する専門部門の設置に向けて取り組むべきだと考えます。



東近江市

建設経済委員会

- 日程 5月16日～18日
- 視察先 福岡県福津市(6次産業化の取り組みについて)
大分県竹田市(農村回帰定住支援について)
山口県宇部市(道路整備の取り組み-市民と協働して行う道づくりについて)

竹田市では、都会で暮らしている方に美しい農村への移住・定住を促すため、「内に豊かに外に名高く」を合言葉に農村回帰を宣言し、農村回帰支援センターや子育て定住促進住宅など「ふくとぬくもりある街づくり」を展開しています。また、地域おこし協力隊の受け入れにより多くの方々が移住しています。

本市も魅力的な施策を展開し、急激な人口減少対策を行う必要があり、竹田市の取り組みを大いに参考にすべきだと考えます。



宇部市

小学生が議場を見学

4月28日に大野小学校3年生と亀川小学校4年生が、5月2日に黒江小学校3年生が社会見学で市役所を訪れ、議場を見学しました。議会の仕組みについて説明を受けた後、議長役や議員役、市長役などに分かれて模擬議会を行い、議会の様子を体験しました。

大野小学校



亀川小学校



黒江小学校



春の叙勲

旭日双光章

元海南市議会議員

出口 茂治氏

元海南市議会議員 出口

茂治氏が、栄えある旭日双光章を受章されました。この栄誉に対し衷心よりお喜びを申し上げます。

暑中お見舞い 申し上げます

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候の挨拶状などは禁止されております。本紙上をもって、ご挨拶とさせていただきます。

海南市議会

議会広報委員会

委員長 黒木良夫
副委員長 米原耕司
委員 橋爪美恵子
委員 河野敬二
委員 黒原章至
委員 栗本量生
委員 榊原徳昭